

# 目次

<b>Firewall 設定</b>	1
設定画面への移動	1
<b>Zone 設定</b>	1
LAN	2
WAN	2
Closed	2
<b>Filter 設定</b>	3
Filter 設定の例	5
<b>DNAT 設定</b>	6
DNAT 設定の例	8



# Firewall 設定

Firewall 設定画面です。設定した内容は、awall に反映されます。

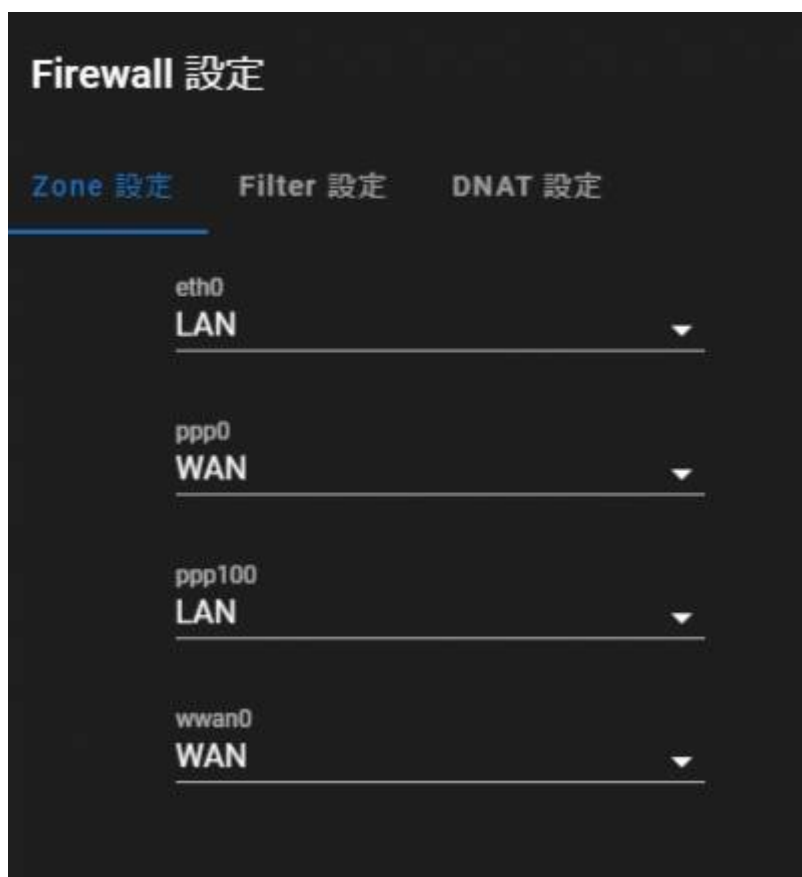
## 設定画面への移動

Firewall 設定をクリックします。



## Zone 設定

インターフェース毎のゾーンを設定します。



Zone 毎の動作は下記ようになります。

## LAN

- Filter 設定 で DROP や REJECT の対象となるパケット以外は、全て許可します。

## WAN

- Filter 設定 で ACCEPT の対象となるパケットや、DNAT 設定の対象となるパケット以外は、全て拒否します。
- パケットが出ていく時に、SNAT<sup>1)</sup>が適用されます。

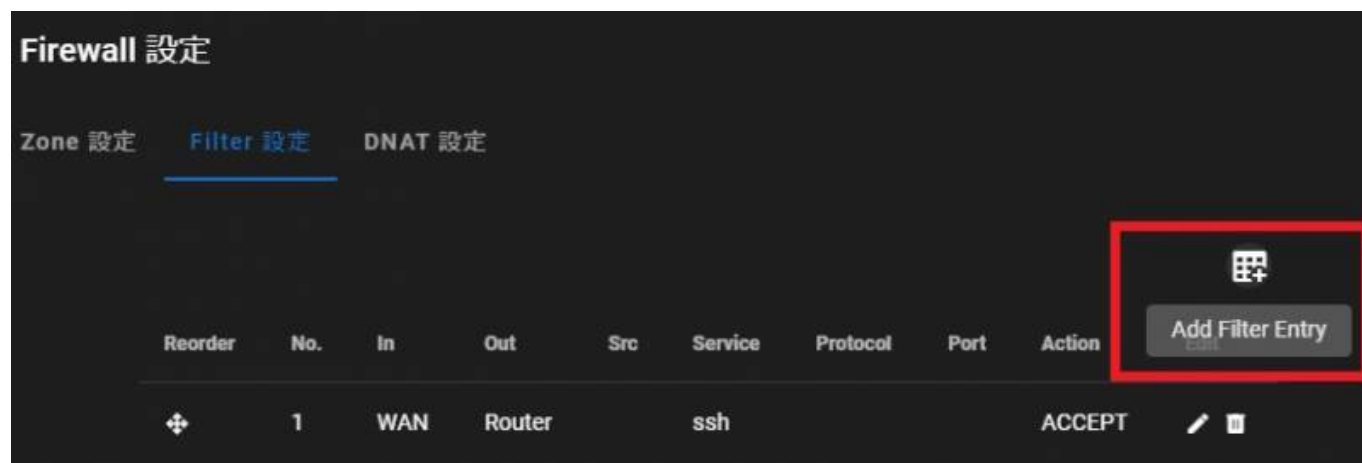
## Closed

- Filter 設定 で DROP や REJECT の対象となるパケット以外は、全て許可します。
- パケットが出ていく時に、SNAT が適用されます。

## Filter 設定

フィルターを設定します。

□Add Filter Entry□をクリックし、フィルターを追加します。



フィルターのルールを設定します。

Filter 追加

In Zone

WAN

Out Zone

Source Address

Service

Protocol

Select by Service

Port Number

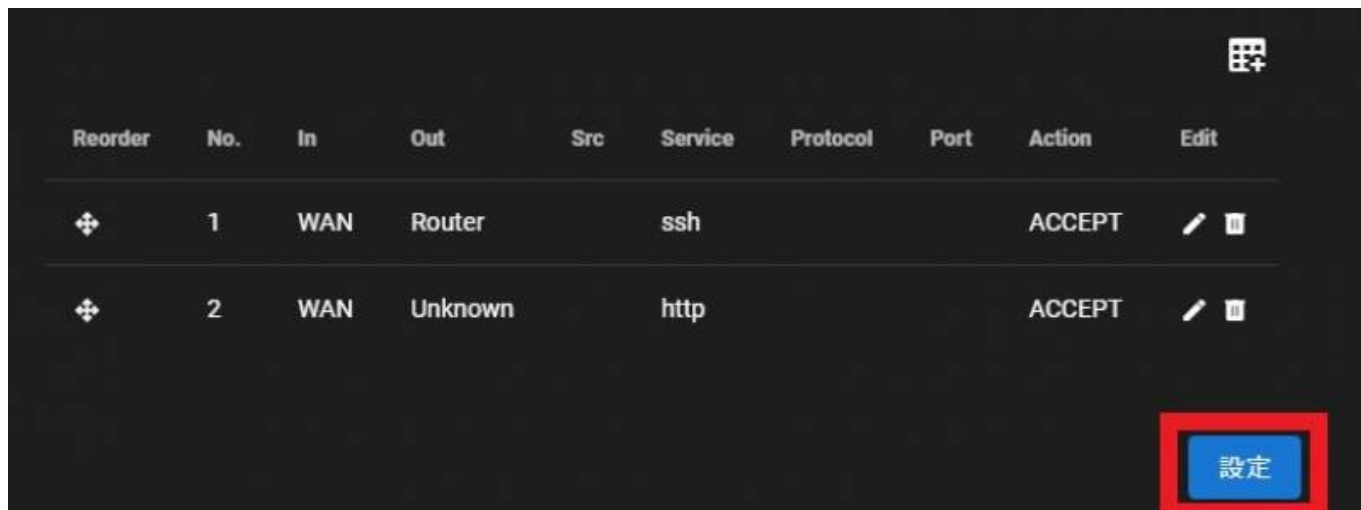
ACTION





CANCEL

SAVE

項目	内容
In Zone	フィルターの対象となるパケットを、受信するインターフェイスが所属するゾーンを設定します
Out Zone	フィルターの対象となるパケットの、出力先となるインターフェイスが所属するゾーンを設定します(指定しない場合は空欄)
Source Address	フィルターの対象となるパケットの、送信元アドレスを設定します(指定しない場合は空欄)
Service	フィルターの対象となるサービス名を、プルダウンより選択します
Protocol	フィルターの対象となるパケットの、プロトコル(TCP/UDP/ICMP)を設定します(指定しない場合は空欄)
Port Number	フィルターの対象となるパケット(TCP/UDPの場合)の、ポート番号を設定します(指定しない場合は空欄)
ACTION	フィルターの対象となるパケットを、ACCEPT(許可) / DROP□REJECT(拒否)するかを設定します

設定 をクリックすると、追加した設定が反映されます。



Reorder	No.	In	Out	Src	Service	Protocol	Port	Action	Edit
✚	1	WAN	Router		ssh			ACCEPT	 
✚	2	WAN	Unknown		http			ACCEPT	 

設定

## Filter 設定の例

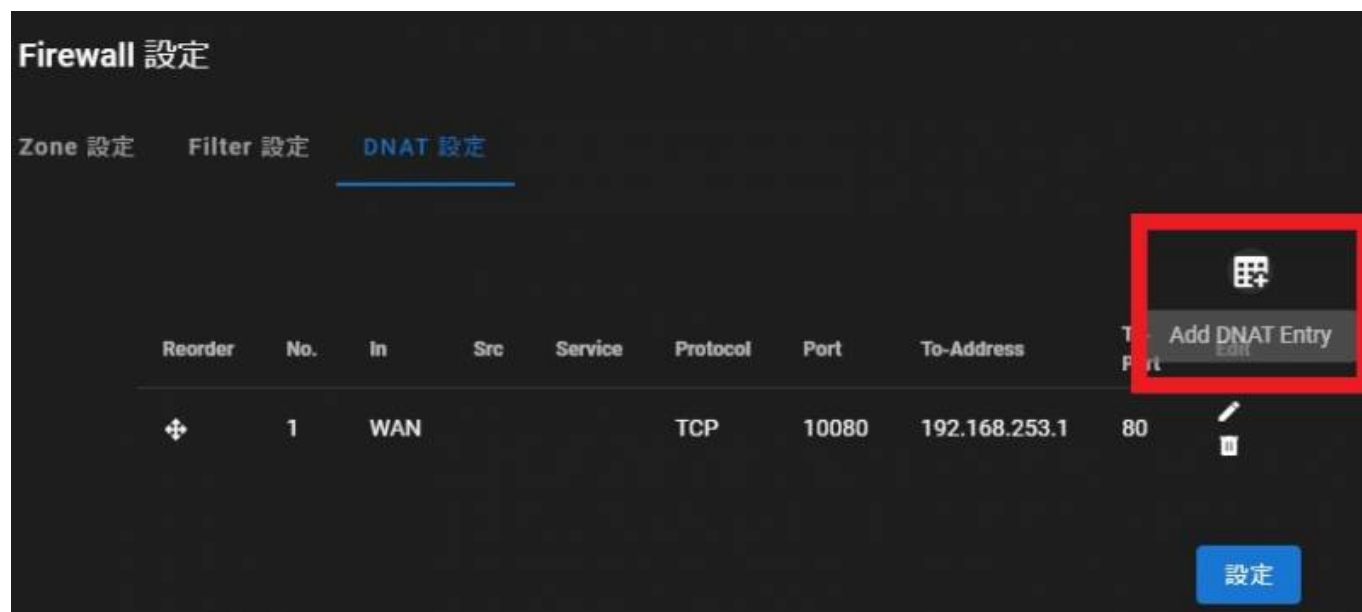
WAN 側から本装置の GUI へのアクセス(HTTP)を許可する設定例です。

In Zone <b>WAN</b>	Out Zone <b>Router</b>
Source Address	
Service <b>HTTP</b>	
Protocol <b>Select by Service</b>	Port Number
ACTION <b>ACCEPT</b>	

## DNAT 設定

ポートマッピングを設定します。

**Add DNAT Entry** をクリックし、DNAT ルールを追加します。



DNAT ルールを設定します。



DNAT(Destination NAT) 追加

In Zone

WAN

Source Address

Service

Protocol

Select by Service

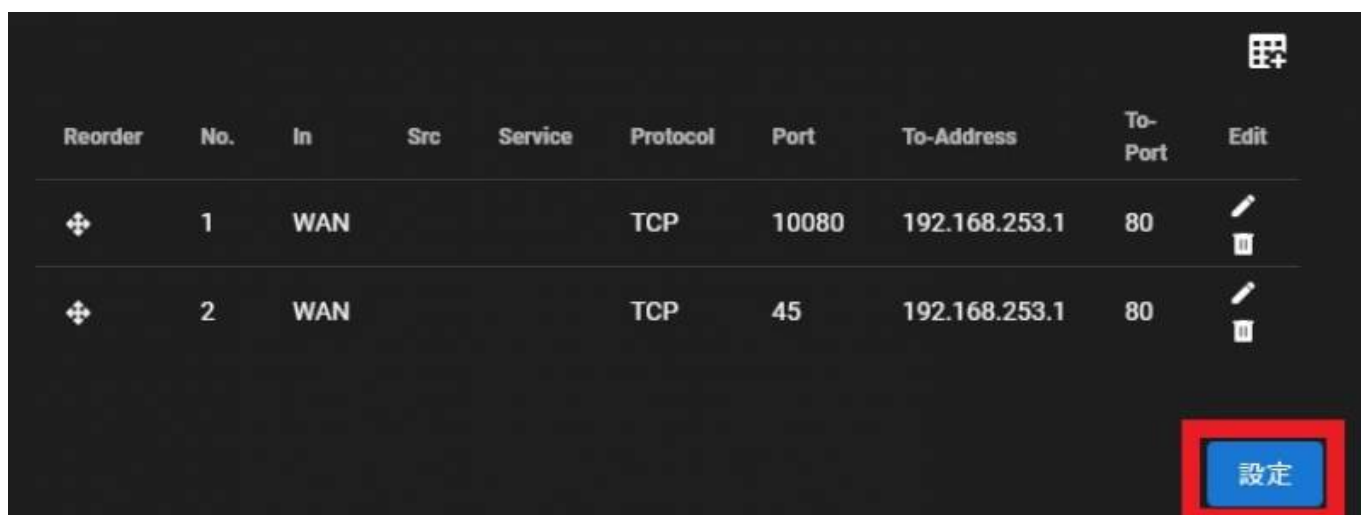
Port Number





To-Address

To-Port

項目	内容
In Zone	DNATの対象となるパケットを、受信するインターフェイスが所属するゾーンを設定します
Source Address	DNATの対象となるパケットの、送信元アドレスを設定します(指定しない場合は空欄)
Service	DNATの対象となるサービス名を、プルダウンより選択します(指定しない場合は空欄)
Protocol	DNATの対象となるパケットの、プロトコル(TCP/UDP)を設定します(Service を指定した場合は空欄)
Port Number	DNATの対象となるパケットの、変換前のポート番号を設定します(Service を指定した場合は空欄)
To-Address	DNATによる変換後のアドレス(端末のIPアドレス)を設定します
To-Address	DNATによる変換後のポート番号を設定します

設定 をクリックすると、追加した設定が反映されます。

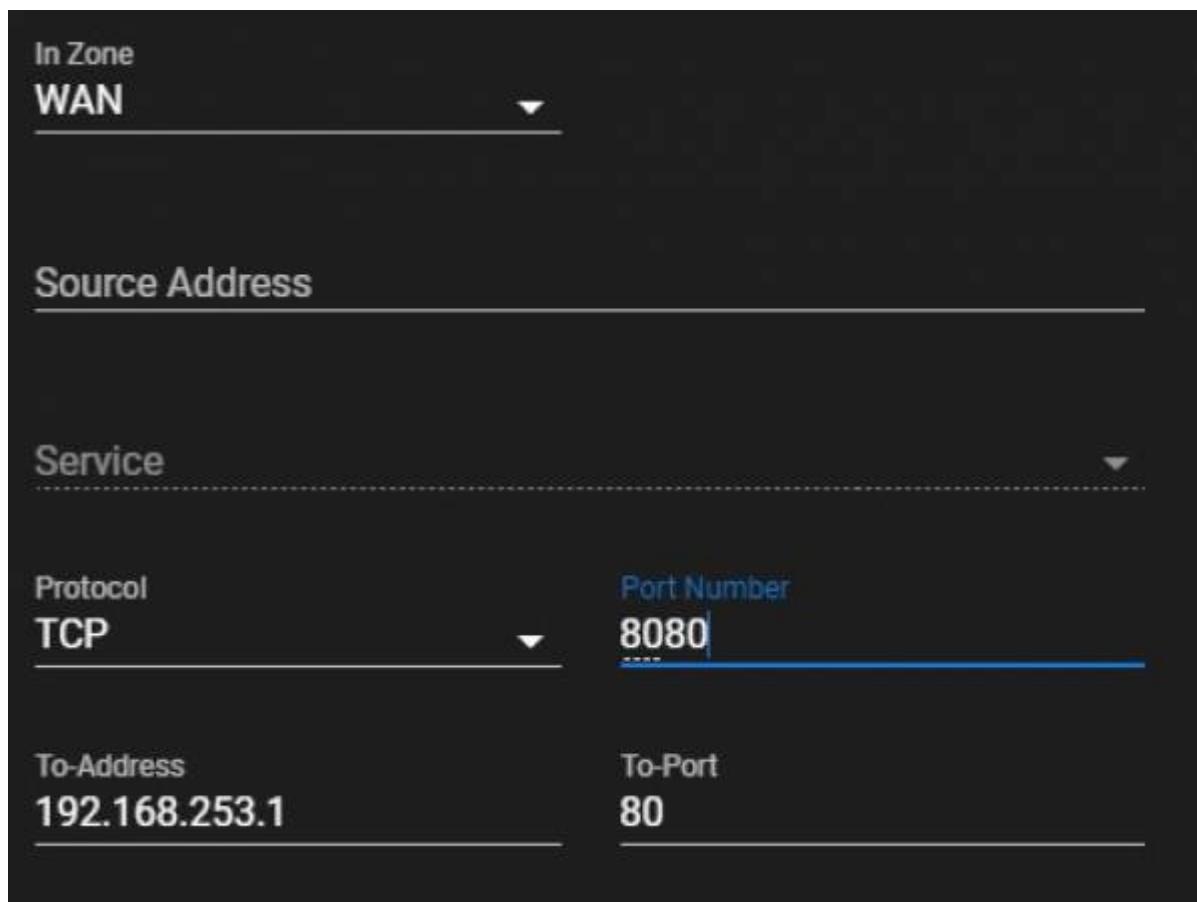


Reorder	No.	In	Src	Service	Protocol	Port	To-Address	To-Port	Edit
⌄	1	WAN			TCP	10080	192.168.253.1	80	 
⌄	2	WAN			TCP	45	192.168.253.1	80	 

設定

## DNAT 設定の例

8080 番ポートへアクセスしたパケットを、LAN 側の端末(192.168.253.1)の80 番ポートに DNAT (ポートフォワード)する例です。



In Zone  
WAN

Source Address

Service

Protocol  
TCP

Port Number  
8080

To-Address  
192.168.253.1

To-Port  
80

1)

Masquerade

From:

<https://ma-tech.centurysys.jp/> - **MA-X/MA-S/MA-E/IP-K Developers' WiKi**

Permanent link:

[https://ma-tech.centurysys.jp/doku.php?id=mas1xx\\_ope:use\\_webui:firewall\\_setting:start](https://ma-tech.centurysys.jp/doku.php?id=mas1xx_ope:use_webui:firewall_setting:start)

Last update: **2021/12/27 20:39**